

平成30年度 第1回 安城市文化財保護委員会

日 時 平成30年5月19日（土）
午後1時30分から3時頃まで
場 所 安城市歴史博物館 講座室

- 1 市民憲章唱和
- 2 辞令交付
- 3 新任委員自己紹介
- 4 異動職員紹介
- 5 教育長あいさつ
- 6 委員長、副委員長選任
- 7 協議事項
 - (1) 平成29年度文化財保護関係事業結果について
 - (2) 平成30年度文化財保護関係事業計画について
 - (3) 今年度の安城市内所在の指定文化財の管理調査について
 - (4) 「絹本著色 聖徳太子絵伝」他の修理について
 - (5) その他
- 4 報告事項
 - (1) 本證寺フェスティバル（千田嘉博氏講演会）について
 - (2) 未来寺子屋について

安城市民憲章

わたくしたちは安城市民です。

わたくしたちの愛する安城を、いっそう魅力にみちた
生きがいのあるまちにするため、市民生活の心がまえとして、
この憲章を定めます。

わたくしたちは、

- * たがいに助け合い、住みよいまちをつくりましよう。
- * きまりを守り、良い習慣を育てましよう。
- * 自然を愛し、きれいな水とみどりのまちをつくりましよう。
- * 教養を高め、若い力を育てましよう。
- * 健康で、明るく楽しい家庭をつくりましよう。

—昭和47年11月1日制定—

●安城市民憲章推進協議会●

安城市文化財保護委員名簿

平成30年5月1日～平成32年4月30日

	氏名	役職	就任年月	備考
1	あまの 天野 のぶやす 暢保	安城市歴史博物館元館長	S40.10.1	再任 考古
2	かわさき 川崎 みどり	日本考古学協会会員	H8.5.1	再任 考古
3	いわた 岩田 としや 敏也	東海工業専門学校非常勤講師	H22.5.1	再任 建築史
4	あまの 天野 あつし 淳	愛知県立鶴城丘高等学校教頭	H22.5.1	再任 植物
5	のものと 野本 きんや 欽也	西尾市史編集委員	H26.5.1	再任 民俗
6	たかす 鷹巣 じゅん 純	愛知教育大学教授	H26.5.1	再任 美術
7	あんどう 安藤 わたる 弥	同朋大学教授	H26.5.1	再任 仏教史
8	いづか 飯塚 えりと 恵理人	椋山女学園大学教授	H28.5.1	再任 芸能史
9	かみや 神谷 なお穂 菜穂	日本美術院 院友（元名古屋城 本丸御殿障壁画復元模写従事）	H30.5.1	新任 美術修復
10	いわさき 岩崎 まさき 正樹	安城市歴史博物館館長	H29.5.1	再任 博物館長

2 協議事項

(1) 平成29年度文化財保護関係事業結果について

① 文化財保護事業

(ア) 市指定文化財の新規指定

名 称	種 別	員数	所有者
木造 飛天像	市指定文化財（彫刻） 平成30年2月15日	1 軀	神光寺
相撲土俵四本柱	市指定文化財（有形民俗文化財） 平成30年2月15日	1 本	神光寺
相撲土俵四本柱	市指定文化財（有形民俗文化財） 平成30年2月15日	3 本	若一王子社
幽囚日誌	市指定文化財（古文書） 平成30年2月15日	1 冊	誓願寺

※国指定7件、県指定12件、市指定208件 計227件

(イ) 文化財保存管理等謝礼及び史跡の清掃謝礼

○管理等謝礼

国指定文化財	6,000円	4件	二子古墳、姫小川古墳2、本證寺境内
県指定文化財	5,500円	6件	本證寺本堂等
市指定(建造物、史跡)	5,000円	51件	
市指定(天然記念物)	4,500円	8件	
市指定(その他)	4,000円	65件	
		計134件（70団体等）	608千円

○清掃謝礼 5,000円 16件（14団体等） 80千円

(ウ) 天然記念物の保護増殖

マツクイムシ防除業務 1,285.2千円
(桜井神社のクロマツ)

(エ) 歴史博物館協議会・文化財保護委員会合同研修会

11月22日（水） 新城市設楽原歴史資料館（新城市）
新城市長篠城址史跡保存会（新城市）
三河国分寺跡史跡公園（豊川市）
大橋屋（豊川市）

(オ) 本證寺内堀環境調査事業 324千円

本事業は、平成21年度に本證寺内堀にかつて咲いていたハスを再生するために、市民に呼びかけて始まった。22年度には、「本證寺ハスの会」として自主グループが設立された。本グループとともに、引き続き愛知学泉大学 矢部隆教授に委託して外来生物の駆除と生育環境整備を行った。29年度は、内堀南側、北側ともよく開花し、ハス見茶会が開催されるなど、魅力が向上した。

(カ) 歴史的建造物悉皆調査

平成29年度の歴史的建造物悉皆調査は、岩田敏也氏（安城市文化財保護委員会副委員長）に委託して、市内の神社建造物の調査を行った。今年度は昨年度の予備調査に基づき、13件の調査を実施した。調査した神社及び日程については以下の通りである。

- 8月8日 小川町八幡社・小川町素盞鳴社
- 8月9日 城ヶ入町白山神社・姫小川町浅間神社
- 8月11日 桜井町桜井神社・堀内町天王社
- 8月19日 小川町熱田社・小川町稻荷社
- 8月22日 東栄町明治川神社
- 8月30日 榎前町八剣神社・今本町白山比売神社
- 9月3日 小川町荒神社・小川町天神社

(キ) 歴史的建造物緊急調査 取り壊される建造物等の記録保存

平成29年度に取り壊し等に伴う歴史的建造物緊急調査は、名古屋市立大学に委託して以下の物件の調査を実施した。

- 12月20日 花ノ木町田中家住宅「屋号 田中酒店」
- 2月10日 花ノ木町杉浦家住宅「屋号 杉浦機械」
- 3月9日 今本町高見家住宅

(ク) 文化財防火訓練

- 1月27日（土） 神光寺（上条町）

(ケ) 文化財管理調査

- 日程 1班：8月18日（金） 午前9時30分～
9月26日（火） 午前9時30分～
- 2班：8月6日（日） 午前8時30分～
- 3班：8月31日（木） 午前9時～
3月16日（金） 午後1時30分～

調査先と調査文化財 ＊約10年間、調査がなされていないものを優先

- 1班 明法寺（安城町）：絹本著色 方便法身尊像、明法寺のイブキ
- 願力寺（古井町）：絹本著色 方便法身尊像、紙本墨書 六字名号、塚越古墳
- 安城市（今本町ほか）：東海道のマツ並木
- 崇福寺（今本町）：絹本著色 阿弥陀三尊来迎図、紙本著色 釈迦三尊像

- 2班 西蓮寺（東端町）：都築弥厚茶室、紙本著色 親鸞聖人像、絹本着色 真宗十祖像、絹本着色 真宗八祖像、松平氏関係文書、西蓮寺のイチョウ
 東端八剱神社（東端町）：本殿 附覆殿・棟札・板札
 深津和代（東端町）：東端城址
 根崎八幡神社（根崎町）：本殿 附柿板、根崎八幡神社の絵馬及び奉納額
 桜井神社（桜井町）：本殿 附棟札、桜井神社の絵馬、算額、桜井神社のクロマツ
- 3班 印内薬師堂（桜井町）：木造 薬師如来坐像
 誓願寺（姫小川町）：真宗墓碑、宝篋印塔、絹本著色 方便法身尊像
 神光寺（上条町）：神光寺薬師如来再興縁起、木造 薬師如来立像
 木造 十二神将立像
 姫小川古墳（姫小川町）：姫小川古墳
 獅子塚古墳（東町）：獅子塚古墳
 丈山文庫（和泉町）：石川丈山書跡（条幅「関」、対幅「以文常会友」「惟徳自成隣」、条幅「難波城楼」）

(コ) 史跡説明看板リニューアル

大行日吉法印の墓、本多忠豊墓碑、本多忠高墓碑、二夕子遺跡、堀内古墳、姫塚古墳、木戸城址、古井戸跡、伝内藤重清・清長墓碑、伝真宗墓碑の10基を更新。

全77枚中、これまで23枚を更新した。

(サ) 指定無形民俗文化財保存・伝承事業補助

桜井町下谷棒の手保存会 80千円

三河万歳保存会 140千円

桜井神社のまつり囃子保存団体（7団体） 140千円

(シ) 文化財保存事業補助

東端城址	349千円	法行寺	1,185千円
神谷家住宅母屋	594千円	信照寺のシイ	199千円
三河万歳衣装更新	1,666千円		

② 史跡整備事業

(ア) 本證寺境内整備事業

野寺町野寺200	(1,153.16 m ²)	買収	27,906千円
野寺町野寺19-1	(1,587.30 m ²)	買収	34,603千円
野寺町野寺30-1	(25.22 m ²)	買収	549千円
計	2,765.68 m ²		63,059千円

(イ) 姫小川古墳崩落防止対策検討会議

第1回 平成29年8月16日（金）

第2回 平成29年11月3日(金)

第3回 平成30年2月23日(金)

天野暢保(委員長)、土生田純之(副委員長)、赤塚次郎、三村 衛、川崎みどり、野村利博、川澄芳文、都築克洋

③ 文化財啓発事業

(ア) 主催事業

A 安祥文化のさとまつり

安祥文化のさとは、歴史博物館・埋蔵文化財センター・市民ギャラリー・安祥公民館・安祥城址公園があり、これらの施設を広く市民に親しんでいただくために平成18年度から実施している。29年度は10月7日(土)・8日(日)を中心に開催し、火縄銃の演武など多様な事業を実施した。参加者は16,411人であった。(※28年度:14,078人)

月 日	主 な 事 業	人 数
9月29日～10月8日	歴史のひろば展 歴史団体活動発表展 「郷土帰りした土器展Ⅱ」展	2,136
9月29日～10月8日	ギャラリーコレクション展 「心で見た景色」	1,884
10月7日	歴史ウォーク	27
10月7日	桜井凧づくり	30
10月7日	土器作り体験	40
10月8日	子ども武者行列	33
合 計	(28年度:2,590人)	4,150

B 夏休み子ども考古学講座

月 日	講 座 名	人 数	講 師・担 当
7月22・23日	古墳時代の鏡づくり	25	文化財係
7月28日	家族古墳ミステリーツアー	17	文化財係
7月29日	考古学スイーツづくり	12	文化財係
8月6日	縄文時代の石器づくり	12	水野裕之
合 計	(28年度:64人)	66	

C あおぞら歴史教室

月 日	講 座 名	人 数	講 師・担 当
9月9日	岡田菊次郎と明治用水Ⅱ	20	天野暢保氏
10月14日	三河の古墳時代始まりと終わり	21	川崎みどり氏
11月4日	東海道の宿場を巡るⅡ	19	岩崎正樹氏
合 計	(28年度:58人)	60	

D 現地説明会

月 日	説 明 会 名	人数	講 師・担 当
9月16日	桜井城跡発掘調査現地説明会	20	文化財係
2月17日	塚越古墳発掘調査現地説明会	90	文化財係
合 計	(28年度：220人)	110	

(イ) 出前授業等

開催日	団 体 名	人数	対 応 者
4月14日	誓願寺方便法身尊像解説	50	齋藤
4月16日	ボランティア養成講座「桜井町」①	5	齋藤
4月29日	講演会・発掘調査パネル展解説・史跡案内（本證寺フェスティバル）	1,230	文化財係
5月14日	西別所公民館講座	80	齋藤
5月14日	山崎町公民館40周年記念	70	齋藤
5月20日	本證寺勉強会③	16	中村・植田・齋藤
5月21日	ボランティア養成講座「桜井町」②	5	齋藤
6月1日	コープ野村芙蓉会	40	齋藤
6月4日	二子古墳	9	西島
6月10日	アンフォーレ・ウォーク①	44	齋藤
6月10日	桜井地区文化財保存会	120	西島
6月13・14日	南部小土器づくり	116	石原
6月16日	二本木高齢者教室	42	齋藤
6月17日	アンフォーレ・ウォーク②	27	齋藤
6月17日	新田小土器づくり	62	石原
6月18日	ボランティア養成講座「桜井町」③	4	齋藤
6月22日	東部高齢者教室	150	中村
6月24日	アンフォーレ・ウォーク③	29	齋藤
7月2日	発掘調査パネル展・鎧の試着（三ツ川ふれあいまつり）	650	文化財係
7月8日	アンフォーレ・ウォーク④	37	齋藤
7月16日	ボランティア養成講座「桜井町」④	4	齋藤
7月16日	安城考古学談話会	8	西島
8月6日	本證寺のハス見学	17	齋藤
8月15日	夏の歴史ウォーク	27	齋藤・中村・杉浦

8月26日	本證寺勉強会④	16	中村・植田・齋藤
8月27日	ボランティア養成講座「桜井凧」⑤	3	齋藤
9月9日	土器ボラ研修会	15	齋藤
9月17日	ボランティア養成講座「桜井凧」⑥	4	齋藤
9月24日	小川町健伸会	40	齋藤
9月26日	和泉史編集委員会	21	齋藤
10月1日	二子古墳草刈り	5	齋藤
10月7日	安城古戦場ウォーク①	17	齋藤
10月8日	安城古戦場ウォーク②	10	齋藤
10月8日	ボラ養成土器づくり①	4	石原
11月4日	ふるさとガイドの会 月例会	15	齋藤
11月10日	シルバーカレッジ17期生	35	齋藤
11月17日	志段味ガイドボランティア	15	植田
11月28日	東部小郷土の日講演	86	中村
12月2日	あいちの考古学2017	126	石井
12月9日	本證寺を知ろう	37	齋藤
12月17日	ボラ養成 史跡や名所のガイド	30	齋藤
1月17日	ボラ養成 史跡や名所のガイド	6	齋藤
1月20日	本證寺勉強会⑤	26	齋藤
2月18日	安城考古学談話会	8	植田
3月3日	ふるさとガイドの会 月例会	16	齋藤
3月24日	ハスの間引きと植え替え	43	齋藤
合計	(28年度 3,637人)	3,420	計49講座

(平成28年度：46講座 平成29年度：45講座)

(ウ) 土器づくり教室

開催日数218日、参加者数578人、見学者数453人
ボランティア参加延べ人数887人

<参考>28年度実績

開催日数229日、参加者数832人、見学者数626人
ボランティア参加延べ人数1,005人

(エ) 報道関係・出版物掲載

掲載誌・放送局名	内 容	掲載・放送
読売	家康と争った堅固な信仰 本證寺	4月7日
中日	ハス育成ボランティア講座	4月15日
中日	本證寺フェスティバル	4月15日

安城ホームニュース	本證寺フェスティバル	4月22日
安城ホームニュース	農林高の正門が登録文化財に	4月22日
中日	本證寺フェスティバル	4月30日
中日	アンフォーレ・ウォーク	6月8日
中日	本證寺のハス	7月7日
KATCH	本證寺のハス	7月9日
NHK	本證寺のハス	7月14日
中日	夏休み子ども考古学教室	7月20日
中日	土器づくり教室	8月3日
中日	桜井城現地説明会	9月12日
中日	安祥文化のさとまつり	10月4日
中日	安祥文化のさとまつり	10月8日
中日	はっくつ新三河遺産 明治航空基地	11月6日
中日	安城・桜井古墳群「三河国」のはじまり	12月15日
中日	塚越古墳発掘調査現地説明会	2月15日
朝日	塚越古墳発掘調査現地説明会	2月16日
中日	本證寺ハスの間引きと植え替え	3月9日
中日	安城市新指定文化財	3月10日
中日	本證寺ハスの間引きと植え替え	3月25日

計22回 (参考) 平成28年度：23回

(オ) 埋蔵文化財センター企画展

28年度市内遺跡発掘報告展

「安城発掘のあゆみ展 ～郷土帰りした土器展Ⅱ～」(展示室C：平成29年9月29日～10月8日) 2,136人

29年度利用者数 (参考) 28年度利用者数 8,435人

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
279	1,579	1,786	952	685	835	1,464	286	259	224	347	343	9,039

⑤ 埋蔵文化財調査事業

(ア) 平成29年度発掘届一覧

今年度における発掘の届出等の件数は78件であった。その内容は発掘調査8件、試掘・確認調査28件、工事立会53件、慎重工事19件、その他1件であった。埋蔵文化財有無照会等は598件であった。

(イ) 主な調査概要

ア 桜井城跡

区画整理事業に伴う発掘調査。古代から明治期の遺構・遺物を確認した。70mを超える戦国期の大型溝の続きや、古代の掘立柱建物跡、井戸、区画溝等を発見した。桜井城跡付近における集落跡や生業を考える上で、重要な成果を得た。

イ 塚越古墳

土地の寄付による事前の発掘調査。昭和 24 年の発掘坑の確認や築造状況、周溝の有無が把握できた。周溝からは安城市初の円筒埴輪片が出土した。また鉄剣または鉄やり片も出土している。これまでの塚越古墳の情報に新たな知見が加えられた。

ウ 本證寺境内

史跡整備に伴う基礎調査を得る発掘調査。本堂を囲む内堀を 3 か所掘削した。これにより、内堀の深さや形状が把握できた。石垣の築造状況や本堂裏の池のような堀を確認し、本證寺境内の二重の堀の形態が解明された貴重な成果である。

(ウ) 報告書等刊行物

発掘調査報告書第 40 集『平成 26 年度市内遺跡調査報告』
発掘調査報告書第 41 集『神ノ木遺跡』
市内遺跡発掘調査 (28 年度) 報告展パンフレット
歴史の散歩道「アンフォーレ・ウォーク ガイドブック」

(エ) 出土木製品保存処理

発掘調査により出土した木製品 11 点の保存処理を行った。

⑥ 史料整理活用事業

(ア) 事業内容

文書史料・民具資料の調査・収集・整理・保存のために、市内に存在する資料の調査や整理等を行った。

資料累計	歴史資料	58, 871 点	民俗資料	16, 150 点
資料群数	寄贈資料群	24 件	調査(借用)資料群	4 件
	購入資料	8 件 50 点		

主な収集資料

箕輪村文書	972 点	神風義塾資料	350 点
築山家資料	63 点		

(2) 平成30年度文化財保護関係事業計画について

① 文化財保護事業 16,448千円 (+2,853千円)

(ア) 指定無形民俗文化財保存・伝承事業補助

桜井町下谷棒の手保存会 80千円

三河万歳保存会 140千円

桜井神社のまつり囃子保存団体(7団体) 140千円

(イ) 文化財保存事業補助

本證寺鼓楼外壁塗裝修繕 437千円

本證寺鼓楼雨戸修繕 191千円

方便法身尊像(誓願寺)修繕 16千円

薬師如来再興縁起(神光寺) 16千円

(ウ) 郷土史出版奨励事業補助

申請なし

(エ) 文化財悉皆調査 市内神社建造物調査(15件程度) 944千円

(オ) 建造物緊急調査 取り壊される建造物の記録保存(4件) 756千円

(カ) 史跡説明板リニューアル工事 2,000千円

全77基ある史跡等の説明看板を、毎年数基～10基程度ずつ従来のモノクロ文字のみものから、カラー図版等を入れ、ICT対応にリニューアルする。

(キ) 本證寺内堀環境整備事業委託料 324千円

平成23年度から実施している本證寺内堀のハス再生に向けた事業。29年度もハスの生育状況も良好で、ハス見茶会が開催され好評だった。今後も外来生物の駆除を継続し、本證寺の景観を復元する方向性を提案していただく(愛知学泉大学矢部隆教授に委託)。

(ク) 文化財保存管理等謝礼及び史跡清掃謝礼 784千円

保存管理謝礼と史跡清掃謝礼は、例年通り。

(ケ) 人面文壺形土器修繕 6,480千円

平成28年に国の重要文化財に指定された人面文壺形土器(附線刻土器片)だが、接合から30年が経過し、緩み始めた破片があるのでこれを固定する。また、現在は段ボール箱に収納されているが、専用の木製ケースを製作する。

② 史跡整備事業 254,469千円 (+183,077千円)

(ア) 本證寺境内整備事業土地購入費 75,361千円

本證寺境内整備事業のための用地買収。平成30年度は、野寺町野寺25番、34番、35番、198番、199番、の2, 809. 15㎡。

(イ) 本證寺境内整備事業物件補償費 50, 059千円

(ア) の土地の建物補償および立木補償

(ウ) 姫小川古墳土地購入費 80, 000千円

姫小川町姫33番2、42番、42番2、43番、45番1、46番4
の計1, 599. 74㎡

(エ) 姫小川古墳物件補償 39, 450千円

(ウ) の土地の建物補償

(オ) (仮称) 本證寺史跡公園ワークショップ委託 3, 000千円

市民主体の公園となるよう、参加市民を増やすためのワークショップを開催。

③ 文化財啓発事業 4, 983千円 (−201千円)

(ア) 主催事業

夏休み子ども考古学教室 夏休み期間中に4講座実施を予定

安祥文化のさとまつりの実施 9月29日(土)・30日(日)

あおぞら歴史教室の実施(題名は未定)

日程: 9月8日(土)、10月6日(土)、11月3日(土)

講師: 天野暢保氏、川崎みどり氏、岩崎正樹氏

(イ) 出前授業等

依頼等に応じて実施。

(ウ) 土器づくりボランティアの活動支援

通常の活動・出前授業・催し物参加

(エ) 埋蔵文化財センター企画展

安祥文化のさとまつりにあわせて、企画展を実施。

(オ) 本證寺フェスティバル講演会・安祥文化のさとまつり講演会

千田嘉博奈良大学教授・(未定)

(カ) 平成29年度市内遺跡発掘調査報告展

④ 埋蔵文化財調査事業 58, 705千円 (−17, 818千円)

(ア) 発掘調査

開発に伴う緊急発掘調査

住宅建設等、各種開発に伴う試掘確認調査

減額分は、桜井駅周辺特定土地区画整理事業の面積縮小

本證寺境内整備事業のための確認調査(学術)
将来の史跡整備のための確認調査を行う。
姫小川古墳崩落防止のための確認調査(学術)
墳丘崩落防止工事に先立ち、残存部の傾斜等を確認する。
塚越古墳の範囲確認調査(学術)
土地寄贈の打診を受けて、古墳の範囲を確認する。

(イ) 発掘調査報告書の発刊
「平成27年度発市内遺跡調査報告」
「堀内貝塚Ⅱ・堀内古墳」

(ウ) 出土木製品保存処理
発掘調査により出土した木製品の保存処理を行う。

(3) 今年度の安城市内所在の指定文化財管理調査について

(4) 「絹本著色 聖徳太子絵伝」他の修理について

4 報告事項

(1) 本證寺フェスティバル(千田嘉博氏講演会)について

(2) 未来寺子屋について